

龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030
令和6年度
主要事業
アクションプラン
【令和6年度～令和8年度】



目 次

1 主要事業アクションプランの概要 1-4

- (1) 主要事業アクションプランとは
- (2) 計画期間
- (3) 対象事業の考え方
- (4) リーディングプロジェクトについて
- (5) 龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030 における施策の体系

対象事業一覧表の見方

2 主要事業アクションプラン 5-25

政策の柱1 子どもや若者が健やかに育ち、
一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり 5-7

政策の柱2 まちの元気を生み出す
産業と交流のあるまちづくり 8-10

政策の柱3 共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり 11-13

政策の柱4 誰もが自分らしく、
生きがいを持って暮らせるまちづくり 14-15

政策の柱5 安全・安心が実感できるまちづくり 16-17

政策の柱6 機能的で、利便性が高いまちづくり 18-19

政策の柱7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり 20-21

政策の柱8 市民と共に育む持続可能なまちづくり 22-25
(横断的取組)

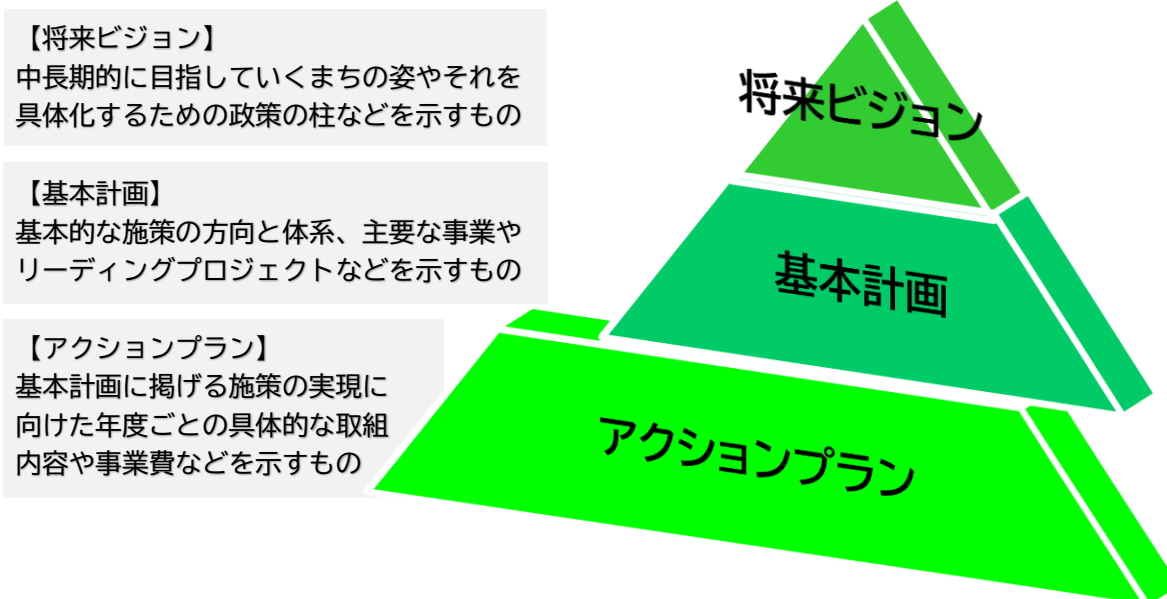
1 主要事業アクションプランの概要

(1) 主要事業アクションプランとは

主要事業アクションプランは、今後3年間で実施していく主要な事業の具体的な展開方法を年度別に示すものです。

本市のまちづくりの基本方向を示す最上位の計画として策定している「将来ビジョン」を含む「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」を構成する実施計画として、ソフト事業や公共施設及びインフラの整備・維持更新などに関する事業の主なものについて、事業の概要・目的及びその内容、実施に当たっての年次計画・事業費などを明示しています。

なお、社会経済情勢、市民ニーズ、財政状況の変化などに柔軟に対応しながら、毎年度見直しを行います。



(2) 計画期間

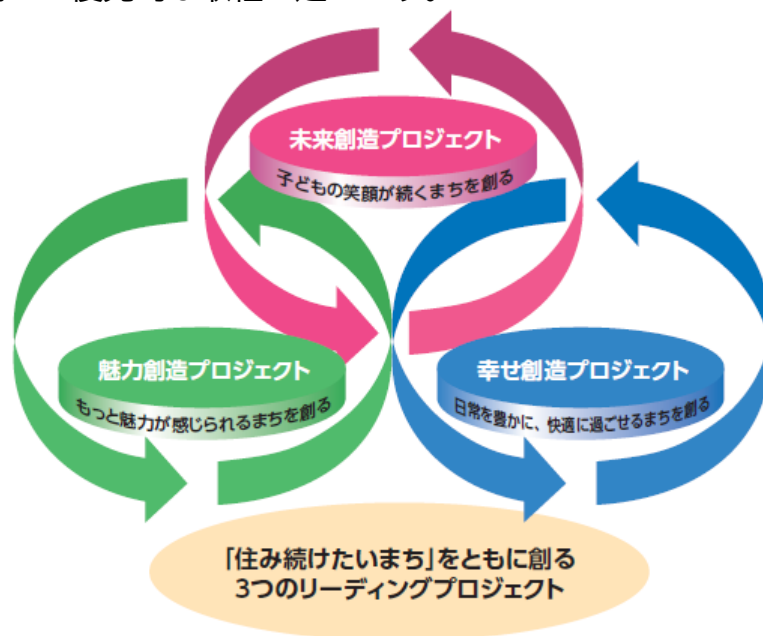
令和6年度から令和8年度までの3年間で計画期間とします。

(3) 対象事業の考え方

アクションプランの掲載対象とする事業は、「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」で掲げた8つの政策の柱（政策実現に向けた横断的取組を含む。）に沿って定めた30の施策を推進するため、計画期間中に実施する主要なものです。したがって、市が実施する全ての事業を網羅しているものではありません。また、国の臨時的な経済対策などによって実施する事業についても、アクションプランの掲載対象とはしていません。

(4) リーディングプロジェクトについて

「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」の「前期基本計画」に掲げる施策のうち、本市が抱える課題への的確な対応や、「住み続けたいまち」の構築に向けて、特に重要となる施策を3つの「リーディングプロジェクト」として位置付け、各プロジェクトの実現に向けて、重点的かつ優先的な取組を進めます。



未来創造プロジェクト～子どもの笑顔が続くまちを創る～

- パートナー同士での本市への定住をゴールに掲げ、出会いの場や機会の創出といった結婚支援、市内への居住サポートなどの取組を推進します。
- 子育て世帯の定住促進に向けて、子育て世代のライフスタイルに応じた支援メニューを提供し、安心して楽しく子育てができる環境づくりを推進します。
- 英語教育やICT教育など、特色ある先進教育を推進し、子どもたち一人ひとりの夢や希望を大切に育む教育環境を創出します。

魅力創造プロジェクト～もっと魅力が感じられるまちを創る～

- 牛久沼や森林公園をはじめとする大規模公園の魅力を高め、市内外から人を呼び込む交流拠点としての活用を推進します。
- 本市の充実したスポーツ施設を活用したイベント開催、本市にゆかりのあるスポーツ選手やプロスポーツ選手を多く輩出している流通経済大学との連携によるスポーツを通じたにぎわいづくりを推進します。
- 積極的にシティプロモーション活動を展開するとともに、ふるさと納税の拡充を図り、本市の魅力を広く発信します。

幸せ創造プロジェクト～日常を豊かに、快適に過ごせるまちを創る～

- 高齢になっても医療や介護に依存することなく、自立した生活を送ることができるよう市民の健康寿命延伸に向けた取組を幅広く支援します。
- 子どもから高齢者まで、市民の移動ニーズを支える便利で快適な地域公共交通網を構築し、市民の交流や社会参画を推進します。
- 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）にアクセスする幹線道路沿道などをターゲットに、周辺の土地利用状況などを勘案しながら、まちの活力につながる、地域特性に応じた土地利用を促進します。

(5) 龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030 における施策の体系

政策の柱	施策	
1 子どもや若者が健やかに育ち、一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり	①	子ども・子育て支援の充実 
	②	「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進 
	③	若者世代の活躍支援と定住促進 
2 まちの元気を生み出す産業と交流のあるまちづくり	④	地域経済の活性化
	⑤	多様な働き方と働く場の創出
	⑥	地域資源を活用した観光まちづくりの推進 
3 共に支え合い、誰もが健康に暮らせるまちづくり	⑦	流通経済大学との連携の推進
	⑧	支え合う地域福祉の実現
	⑨	健康長寿社会の実現 
	⑩	地域医療体制・感染症対策の強化
4 誰もが自分らしく、生きがいを持って暮らせるまちづくり	⑪	社会保障制度の適正な運営
	⑫	誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現 
	⑬	暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進
5 安全・安心が実感できるまちづくり	⑭	多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現
	⑮	防災・減災対策の推進
	⑯	消防・救命体制の充実
6 機能的で、利便性が高いまちづくり	⑰	暮らしの安全・安心の確保
	⑱	魅力ある都市拠点の形成  
	⑲	快適でシームレスな移動環境の構築 
7 環境にやさしく、誰もが快適に暮らせるまちづくり	⑳	良好な住環境の維持・創出 
	㉑	環境負荷の少ない地域社会の形成
	㉒	自然環境の保全と環境美化の推進
8 市民と共に育む持続可能なまちづくり	㉓	機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備
	㉔	市民主体のまちづくりの推進
	㉕	SDGsの推進
	㉖	効率的で透明性の高い市政運営
	㉗	効果的なシティプロモーション 
	㉘	公共施設の「縮充」の推進
	㉙	電子自治体の推進
	㉚	持続可能な財政運営

対象事業一覧表の見方

政策の柱 1



子どもや若者が健やかに育ち、 一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり

「龍ヶ崎みらい創造ビジョンfor2030」において、「将来に向けた本市のあるべき姿」を達成するために取り組むべき政策として掲げる8つの柱の各名称を記載しています。

施策① 子ども・子育て支援の充実






リーディングプロジェクト
Leading (未来創造) Project

政策の柱ごとの各施策の名称を記載し、当該施策がリーディングプロジェクトである場合はその旨を併せて表記しています。

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
保育所等施設整備事業【保育課】  	令和7年4月にあすなろ保育園が認定こども園に移行し、併せて現在の所在地から移転する予定のため、保育及び教育の安定的な提供に向け、園舎の建替えを行う費用を補助します。	6年度	29,813	園舎の建替えに対する補助
		7年度	416	既存園舎の解体
		8年度	-	-

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
①	③	④	⑤	⑥
②				


①・・・政策及び施策に応じたアクションプラン対象事業の名称及び事業担当課を【】書きで記載しています。なお、次のマークを用いて事業について特記すべき事項を表しています。


-  令和6年度からの新規事業
-  令和6年度から事業の対象者や事業規模の拡大などをする事業
-  龍ヶ崎市国土強靱化計画の対象事業
-  施設整備に関する事業
-  システム構築などに関する事業

②・・・SDGs（持続可能な開発目標）に掲げられている17のゴールのうち、事業と関連する主なものを記載しています。

SDGs（持続可能な開発目標）アイコン一覧


 目標1 貧困をなくそう	 目標2 飢餓をゼロに	 目標3 すべての人に健康と福祉を	 目標4 質の高い教育をみんなに	 目標5 ジェンダー平等を実現しよう	 目標6 安全な水とトイレを世界中に	 目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 目標8 働きがいも経済成長も	 目標9 産業と技術革新の基盤を作ろう
 目標10 人や国の不平等をなくそう	 目標11 住み続けられるまちづくりを	 目標12 つくる責任つかう責任	 目標13 気候変動に具体的な対策を	 目標14 海の豊かさを守ろう	 目標15 陸の豊かさも守ろう	 目標16 平和と公正をすべての人に	 目標17 パートナーシップで目標を達成しよう	

③・・・事業の概要や目的を記載しています。なお、 は事業についてポイントとなる内容や用語の説明を記載しています。

④・・・計画期間の年度を記載しています。なお、 は中期事業計画などに基づいた事業展開の効果を踏まえ、事業の継続性などを検証・判断する年度を表しており、このマークを付した年度の次年度以降は検証・判断の結果を反映させた事業展開とします。

⑤・・・各年度の事業費について、6年度は当初予算要求額を、7・8年度は中期事業計画などに基づいた現時点の見込額を1万円単位で記載しています（1万円未満切上げ）。なお、「△」は現時点で積算不可を、「-」は現時点で費用の見込みがない又は事業の実施見込みがないことを表しています。

⑥・・・各年度ごとの主な事業内容を記載しています。なお、「△」は現時点で未定、事業の見直し又は事業の再構築を、「-」は翌年度以降の事業の準備又は現時点で事業の実施見込みがないことを表しています。

 アクションプランの対象としている事業の補足事項、アクションプランの対象としていない事業であっても市が取り組んでいる事業などについて、適宜紹介しています。

2 主要事業アクションプラン

政策の柱 1

子どもや若者が健やかに育ち、 一人ひとりの夢や希望を育むまちづくり

施策① 子ども・子育て支援の充実



リーディングプロジェクト
Leading 未来創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
保育所等施設整備事業 【保育課】  	令和7年4月にあすなろ保育園が認定こども園に移行し、併せて現在の所在地から移転する予定のため、保育及び教育の安定的な提供に向け、園舎の建替えを行う費用を補助します。	6年度	29,813	園舎の建替えに対する補助
		7年度	416	既存園舎の解体
		8年度	—	—
産前産後家事支援事業 【こども家庭課】  	妊娠中又は産後において、妊産婦のいる世帯に家事支援者を派遣し、家事等の援助を行うことにより、子どもを安心して産み育てる環境を整備します。 母子健康手帳を取得した日から、出産後子どもが1歳の誕生日を迎える日まで利用できます。	6年度	338	産前産後の家事支援
		7年度	338	産前産後の家事支援
		8年度	338	産前産後の家事支援
産後ケア事業 【こども家庭課】  	出産後の母子の心身のケア、育児のサポート等を行い、出産後も安心して子育てができる支援体制の確保を図ります。 宿泊型、日帰り型、訪問型合わせて1回の出産につき10回まで助成しています。また、令和6年度は、5回までの利用について利用者負担額の引下げを実施します。	6年度	323	宿泊型・日帰り型・訪問型産後ケア事業の実施
		7年度	323	宿泊型・日帰り型・訪問型産後ケア事業の実施
		8年度	323	宿泊型・日帰り型・訪問型産後ケア事業の実施
児童通所支援事業 【障がい福祉課】  	「こども発達センターつぼみ園」に、法に基づく児童発達支援センターとしての機能を持たせ、子どもたちの発達の中核的な拠点として整備します。 従来の療育支援のほか、保育所等訪問支援及び相談事業を加え、児童支援の充実化を図ります。	6年度	1,082	児童発達支援センターの設置・運営
		7年度	△	児童発達支援センターの運営
		8年度	△	児童発達支援センターの運営
乳児委託健康診査等事業 【こども家庭課】  	1歳6か月・3歳児健診のほかに、1か月頃の乳児に対する健康診査の費用を助成します。 健診費用の一部を国・市が補助することとしているが、それでもなお残る健診費用の自己負担分を市がさらに負担し、健診費用の無償化を図ります。	6年度	687	乳児健康診査及び新生児聴覚検査費の助成
		7年度	△	乳児健康診査及び新生児聴覚検査費の助成
		8年度	△	乳児健康診査及び新生児聴覚検査費の助成
子育てスマイルパスポート事業 【こども家庭課】  	子育て世帯に向けて、民間の企業向け福利厚生サービスを活用した幅広い支援メニューを提供します。 対象となる子1人当たり5,000円相当分の電子クーポンを支給し、専用サイト内でベビー服や玩具などと交換することができます。	6年度	1,316	子育てスマイルパスポート事業の運用
		7年度	1,316	子育てスマイルパスポート事業の運用
		8年度	1,316	子育てスマイルパスポート事業の運用

施策② 「夢」を持ち「生きる力」を育む教育の推進

リーディングプロジェクト
Leading 未来創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
小中一貫校施設整備事業 【教育総務課・管財課】  	9年間を通じた系統的な小中一貫教育をより充実させるため、施設一体型小中一貫校の施設整備を行います。 令和9年度の開校を目指して長山中を受入れ校とした小中一貫校の整備を進め、松葉小・長山小の跡地予定地の活用についても検討していきます。	6年度	176,703	新校舎、新体育館の建築工事及び既存校舎の長寿命化工事
		7年度	258,099	新校舎、新体育館の建築工事及び既存校舎、既存体育館の長寿命化工事
		8年度	3,600	その他工事
教科専科指導員配置事業 【指導課】 	教科指導員を配置して専門性の高いきめ細やかな指導を展開し、児童の学力の向上を図ります。 教科専科指導員は、担任の補助的役割ではなく、単独で授業を受け持つ役割を担います。	6年度	2,310	教科専科指導員の配置
		7年度	△	教科専科指導員の配置
		8年度	△	教科専科指導員の配置
地域と学校の連携体制構築事業 【文化・生涯学習課】  	学校と地域が一体となって子どもたちの成長を支えていくために、コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）の導入を推進します。	6年度	35	新規で小学校1校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入
		7年度	70	新規で中学校1校にコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入
		8年度	140	新規で小中学校に1校ずつコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を導入
大宮小学校・龍ヶ崎小学校統合整備事業 【教育総務課・管財課】  	令和7年4月の大宮小学校と龍ヶ崎小学校の統合に向けて、受入れ校となる龍ヶ崎小学校の施設整備を行います。 大宮小学校の跡地予定地については、「大宮小学校跡地活用検討事業」において活用方針を検討していきます。	6年度	4,147	スクールバスの駐車場整備、教室の空調整備及び施設改修工事実施設計
		7年度	△	△
		8年度	△	△
適応指導教室体制推進事業 【教育センター】 	不登校生徒及び教室での生活に困難さを持つ生徒に対し、校内適応指導教室において教育相談、自立支援、学習支援などのサポートを行います。 既に実施している小中学校へのさわやか相談員配置事業に加え、各中学校に適応指導教室運営員を配置し、生徒への適応指導体制の充実を図ります。	6年度	203	適応指導教室運営員の中学校への派遣
		7年度	△	適応指導教室運営員の中学校への派遣
		8年度	△	適応指導教室運営員の中学校への派遣
県産献立「いばっぺごはんの日」実施事業 【学校給食センター】  	学校給食における地場産物の活用推進、地産地消等を学ぶ食育の教材とするため、龍ヶ崎市産をはじめとする茨城県産の米、野菜や肉を使った献立の日「いばっぺごはんの日」を実施します。 令和5年9月から新学校給食センターが稼働し、令和6年3月から食物アレルギーを持つ児童・生徒に対し代替食（乳・卵に限る。）の提供を始めます。	6年度	674	茨城県産のみの食材を使った献立の日「いばっぺごはんの日」の実施
		7年度	674	茨城県産のみの食材を使った献立の日「いばっぺごはんの日」の実施
		8年度	674	茨城県産のみの食材を使った献立の日「いばっぺごはんの日」の実施
中学校部活動指導員配置事業 【指導課】 	中学校の部活動において、専門的に指導できる指導者を配置し、生徒の健康で健全な心身を育む教育を推進します。 競技経験を有する人材や指導経験豊富な人材を配置することにより、生徒がスポーツや文化芸術活動を継続して楽しむことができる機会を確保します。	6年度	263	部活動指導員の配置
		7年度	△	部活動指導員の配置
		8年度	△	部活動指導員の配置
地域部活動推進事業 【文化・生涯学習課】 	生徒のニーズに対応したスポーツ・文化芸術活動ができる環境を地域に確立することを目的し、部活動の地域移行を推進します。 部活動を学校主体から地域主体に移行していくという国の方針に基づき、まずは休日の部活動を地域に移行するための取組を進めます。	6年度	671	土日祝日の地域移行に向けた検討及びモデルクラブ実証
		7年度	△	土日祝日の地域移行実施
		8年度	△	土日祝日の地域移行実施及び平日の地域移行に向けた検討

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
中学校英語検定料助成事業 【教育総務課】  	英語力や学習意欲向上を図るため、実用英語技能検定(英検)を受験した中学生の保護者に検定料を補助します。 小学生を対象として、同内容の助成を行っており、小学生・中学生ともに、同年度内に2回まで助成対象としています。年間2回の全額補助の実施は、県内32市のうち、本市を含め2市のみの取組です。	6年度	360	英語検定受験料の補助
		7年度	360	英語検定受験料の補助
		8年度	360	英語検定受験料の補助

施策③ 若者世代の活躍支援と定住促進

リーディングプロジェクト
Leading 未来創造 Project











事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
青少年リーダー育成推進事業 【文化・生涯学習課】  	子どもたちに、非日常の生活文化に親しむ機会を提供することにより、自分や自分のまちと向き合い、新たな自己発見、探究を促すことで、次世代のリーダー育成につなげることを目指します。	6年度	206	地域ストックを活用した体験、探究学習を通じたリーダーの育成
		7年度	△	△
		8年度	△	△
たつのこワクワクワーク事業 【まちの魅力創造課】  	市内の事業者等と連携して子ども向けの職業体験イベントを開催し、シビックプライドの醸成や子どもの活躍促進につなげます。 子どもたちが市内で仕事を「する」「見る」「学ぶ」ことにより、参加者やその家族が本市の魅力を見出すことにつなげ、推奨意欲の向上を図ります。	6年度	350	子ども向け仕事体験市内イベント、たつのこワクワクワークの開催
		7年度	350	子ども向け仕事体験市内イベント、たつのこワクワクワークの開催
		8年度	350	子ども向け仕事体験市内イベント、たつのこワクワクワークの開催
高校生探究活動支援事業 【企画課】 ★新規  	市内高等学校が取り組む探究活動等を支援・協力することにより、高校生のまちづくりへの参画機会を創出し、まちへの愛着の醸成を図ります。 市内の4つの高等学校と包括連携協定を締結し、シビックプライドの醸成や若者世代と行政の関わりをより深いものとするために取り組んでいきます。	6年度	—	地域課題探究活動支援の事業化、高等学校との連携強化
		7年度	25	地域課題探究活動支援及び補助制度の検討・運用
		8年度	25	地域課題探究活動支援及び補助制度の検討・運用
若者結婚新生活応援事業 【まちの魅力創造課】  	新婚生活をスタートする、夫婦いずれかが30歳未満・結婚2年以内の若者に補助金を交付し、若者の活躍支援や活力に満ちた元気なまちづくりを推進します。 【龍ヶ崎市U29新婚生活スタート応援補助金】基本額5万円に加え、市内で消費した金額を最大5万キャッシュバックする制度です。	6年度	704	若者結婚新生活の補助
		7年度	704	若者結婚新生活の補助
		8年度	704	若者結婚新生活の補助
ウェルカムチケット交付事業 【まちの魅力創造課】 	新たに市民になった方などを対象に、本市の居住環境の優位性の認知を図るため、市の公共施設等の優待チケット等を配布します。 たつのこ産直市場や市内店舗でのコロッケ購入の割引などが受けられます。	6年度	153	ウェルカムチケットの配布
		7年度	153	ウェルカムチケットの配布
		8年度	153	ウェルカムチケットの配布
若者・子育て世代賃貸住宅延長補助事業 【まちの魅力創造課】 ★新規 	35歳未満の子育て世代が賃貸住宅の契約を更新した際に補助金を交付し、若者子育て世代の定住促進を図ります。 出会いから結婚・子育てまで切れ目のない支援の一環として、令和6年度から新たに事業を実施します。	6年度	356	賃貸住宅の契約を更新する若者子育てへの補助
		7年度	356	賃貸住宅の契約を更新する若者子育てへの補助
		8年度	356	賃貸住宅の契約を更新する若者子育てへの補助

まちの元気を生み出す 産業と交流のあるまちづくり

施策④ 地域経済の活性化












事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
市制施行70周年記念プレミアム付き商品券事業【商工観光課】  	<p>プレミアム付き商品券事業を実施し、市民と事業者の経済的支援、地域における消費喚起を図ります。</p> <p>プレミアム率20%、1セット1万円の商品券を2万冊販売（1世帯上限2冊）し、物価高の影響を受ける市民や事業者を支援するとともに、市制施行70周年の冠名を付し、機運の醸成を図ります。</p>	6年度	5,000	プレミアム付き商品券事業の実施
		7年度	—	—
		8年度	—	—
街なか元気アップ支援事業【商工観光課】  	<p>市内の消費喚起や地域経済の活性化に資するための取組に対して支援を行います。</p> <p>令和5年度は、市内スタンプ会加盟店において実施された「まいりゅう感謝スクラッチ」や市内飲食店の出店・雅楽の演奏会などを催した「観月祭」の取組を支援しました。</p>	6年度	300	街なか元気アップ支援事業
		7年度	300	街なか元気アップ支援事業
		8年度	300	街なか元気アップ支援事業
畑作農業ステップアップ支援事業【農業政策課】  	<p>農業経営の発展を目指す畑作農業者の支援を行い、安定した生産構造及び農業の振興を図ります。</p> <p>国や県の補助を活用できない小規模の農家も含め、農業用機械等の導入に要する経費の一部について市独自で助成を行います。</p>	6年度	400	畑作農業ステップアップチャレンジ事業の補助
		7年度	400	畑作農業ステップアップチャレンジ事業の補助
		8年度	400	畑作農業ステップアップチャレンジ事業の補助
新規就農者経営支援事業【農業政策課】  	<p>農業従事者の確保・自立を促進し、安定した生産構造及び農業の振興を図ります。</p> <p>経営開始初期段階の不安定な時期の支援のため、最長8年間補助金を交付します。</p>	6年度	570	新規就農者経営支援事業、農業次世代人材投資事業
		7年度	570	新規就農者経営支援事業、農業次世代人材投資事業
		8年度	570	新規就農者経営支援事業、農業次世代人材投資事業
スマート農業支援事業【農業政策課】  	<p>スマート農業技術の導入を支援し、経営管理のデジタル化や省力栽培・品質の向上に向けた取組を促進することにより、儲かる農業の発展を図ります。</p> <p>営農支援システム、農業用ドローン、圃場・ハウス等環境センサーの導入などに対して、補助金の交付を行います。</p>	6年度	500	スマート農業技術導入加速化支援事業
		7年度	500	スマート農業技術導入加速化支援事業
		8年度	500	スマート農業技術導入加速化支援事業
企業立地促進奨励事業【商工観光課】  	<p>本市における企業立地を促進するため、市内において新たに工場等の新設又は増設をする一定の要件を満たす企業に対して奨励金を交付し、産業の振興及び雇用の拡大を図ります。</p>	6年度	2,495	企業立地促進奨励金の交付、企業ニーズ調査の検討
		7年度	2,690	企業立地促進奨励金の交付、企業ニーズ調査の検討
		8年度	2,690	企業立地促進奨励金の交付、企業ニーズ調査の検討

施策⑤ 多様な働き方と働く場の創出

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
若者世代等就職支援事業 【商工観光課】  	市独自の就職イベントを実施し、若者世代をメインとした市内企業への雇用機会を創出することで、定住人口の維持・増加を図ります。	6年度 	236	主に若者世代をターゲットとした就職イベントの開催
		7年度	△	△
		8年度	△	△
保育士等支援事業 【保育課】  	保育士等の資格取得に要する修学資金の貸付けや市内の保育所等に就労する保育士等への家賃補助を行い、保育人材の確保に努めます。	6年度	1,007	保育士等修学資金の貸付け、保育士等就労促進家賃の補助
		7年度	1,056	保育士等修学資金の貸付け、保育士等就労促進家賃の補助
		8年度 	1,092	保育士等修学資金の貸付け、保育士等就労促進家賃の補助
創業支援事業 【商工観光課】  	インキュベーションオフィスの運営、フリーペーパーの発行、創業スクールの開催等により、創業機運の醸成を図り、市内での起業・創業を促進します。  この事業を利用した創業者について、市独自の補助で、最大3年間の経済的支援を実施します。	6年度	1,297	創業促進事業の補助、創業スクールの開催、Match-hakoの運営
		7年度	1,297	創業促進事業の補助、創業スクールの開催、Match-hakoの運営
		8年度 	1,297	創業促進事業の補助、創業スクールの開催、Match-hakoの運営




施策⑥ 地域資源を活用した観光まちづくりの推進

リーディングプロジェクト
Leading & 魅力創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
市制施行70周年記念全国コロッセフェスティバル開催事業【商工観光課】 	「龍ヶ崎コロッセ」を活用したイベントを開催し、市の認知度を高め、交流・関係人口の増加を図ります。  地域資源活用事業の一環として実施する事業であり、令和6年度は、市制施行70周年記念全国コロッセフェスティバルと龍ヶ崎産業祭がっぺ市を同時に開催します。	6年度	346	第8回全国コロッセフェスティバルの開催
		7年度	118	ご当地コロッセ横丁の開催
		8年度	102	ご当地コロッセ横丁の開催
伝統芸能伝承事業【商工観光課】  	伝統芸能の保存・伝承を支援し、本市の伝統芸能をPRすることで、にぎわいの創出を図ります。  市を代表する伝統芸能である「撞舞」は、国選択・県指定無形民俗文化財であるとともに、観光資源としても重要な役割を担っています。	6年度	295	伝統芸能の保存・伝承支援
		7年度	295	伝統芸能の保存・伝承支援
		8年度	295	伝統芸能の保存・伝承支援
観光PRイベント等開催事業【商工観光課】  	関係機関と連携し、本市の観光資源を活用したイベントを開催することにより、交流・関係人口の増加を図ります。  桜まつり、とんび凧あげ、駅前イルミネーションなどの市のPRイベントを実施します。	6年度	563	観光PRイベントの開催
		7年度	595	観光PRイベントの開催
		8年度	563	観光PRイベントの開催
まちなか再生推進事業【商工観光課】   	市民や地域の団体等と本市の魅力を活かした取組を共に考え、地域での取組を後押ししていくことにより、まちなか再生を起点とした地域活性化を目指します。	6年度	33	市民や地域の団体等とのワークショップなどの開催
		7年度	△	△
		8年度	△	△

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
牛久沼活用事業 【まちの魅力創造課】  	交流人口の増加に資する取組を展開し、牛久沼の魅力を高め、交流拠点としての活用を図ります。	6年度 	59	牛久沼活用試行事業の補助
		7年度	△	△
		8年度	△	△

施策⑦ 流通経済大学との連携の推進

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
流通経済大学連携事業 (龍・流連携) 【まちの魅力創造課】  	流通経済大学と連携し、教育・文化・スポーツなどの様々な分野の事業を展開することにより、地域の活性化を図ります。  令和6年度は、龍・流連携締結20周年記念イベントを実施します。	6年度	126	龍・流連携締結20周年記念イベント、市民大学講座の開催、運動部応援バスツアー、小中学校学生派遣事業の実施
		7年度	144	市民大学講座の開催、運動部応援バスツアー、小中学校学生派遣事業の実施、学割サービス入学祝利用券の配布
		8年度	152	市民大学講座の開催、運動部応援バスツアー、小中学校学生派遣事業の実施、学割サービス入学祝利用券の配布、市施設利用券の配布

施策④関連



ふるさと龍ヶ崎ブランド農産物知名度向上事業

本市では、平成26年度より「ふるさと龍ヶ崎ブランド農産物認定制度」を創設し、「レディーファーストマト」と「特別栽培米コシヒカリ」を認証して農産物のPRに取り組んでいます。また、平成29年度より食の専門家を食と農のアンバサダーとして任命し、本市農産物の活用方法や加工品・調理レシピの開発など、農産物の食材としての魅力や新たな活用方法などの可能性の幅広い発掘を図っているところです。それらに加え、公募型プロポーザル方式を用いて選定した事業者とともに、本市ブランド農産物のさらなる知名度向上とイメージアップを推進し、農業者支援にもつなげるための取組を行っています。



施策④⑥⑦関連



民間人材（地域活性化起業人制度）の活用

地域活性化起業人は、国の制度で、三大都市圏に所在する企業等の社員がそのノウハウや知見を活かし、一定期間地方自治体において地域独自の魅力や価値の向上、地域経済の活性化、安心・安全につながる業務に従事することで、地方自治体と企業が協力して地方圏へのひとの流れを創出する取組のことをいいます。

この制度を活用することにより、自治体としては、民間企業の専門知識・人脈・ノウハウなどを活用し、外部の視点・経営感覚・スピード感覚を取り入れて地域の課題解決につながることを期待されます。一方、民間企業においては、新しい形の社会貢献、多彩な経験を積ませることによる人材育成などの効果が見込まれます。

本市においては、産業振興に係る地場産品の開発やPRなどを行うため、地域活性化起業人を令和5年度から受け入れています。また、商業・工業・農業などの幅広い分野における市独自のブランディングや市の認知度向上・イメージアップにつなげる広報・プロモーション活動の強化を図るため、令和6年度に本市のブランド戦略を推進するアドバイザーを地域活性化起業人として受け入れます。



政策の柱 3








共に支え合い、
誰もが健康に暮らせるまちづくり

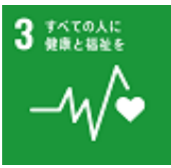


施策⑧ 支え合う地域福祉の実現

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
生活支援コーディネーター事業 【福祉総務課】  	日常生活で支援を必要とする高齢者に、生活支援・介護予防サービスを提供するため、サービスのコーディネート機能を有する事業主体と連携して、生活支援体制の充実を図ります。	6年度	960	生活支援コーディネーターの配置
		7年度	960	生活支援コーディネーターの配置
		8年度	960	生活支援コーディネーターの配置
生活支援サポーター活用事業 【福祉総務課】  	家事支援を必要としている市民と生活支援サポーター養成研修修了者をマッチングさせることにより、市民が必要とする家事支援のサービスを提供します。	6年度	235	支援を希望する方と生活支援サポーターとのマッチング、生活支援サポーターの育成
		7年度	235	支援を希望する方と生活支援サポーターとのマッチング、生活支援サポーターの育成
		8年度	235	支援を希望する方と生活支援サポーターとのマッチング、生活支援サポーターの育成
要支援者移送事業 【福祉総務課】   	移動制約者の移動手段の拡充を図るため、社会福祉協議会と連携した移送サービスを提供します。	6年度	332	社会福祉協議会が実施する要支援者移送サービスへの支援
		7年度	316	社会福祉協議会が実施する要支援者移送サービスへの支援
		8年度	325	社会福祉協議会が実施する要支援者移送サービスへの支援 
災害時一時宿泊費助成事業 【福祉総務課】  	火災により市内の住宅に引き続き居住することが困難となった世帯に対し、罹災後に一時的に避難するための宿泊施設利用の費用に要する経済的支援を行います。	6年度	20	火災により自宅に住めなくなった世帯に対する支援
		7年度	20	火災により自宅に住めなくなった世帯に対する支援
		8年度	20	火災により自宅に住めなくなった世帯に対する支援 

施策⑨ 健康長寿社会の実現

リーディングプロジェクト
Leading (幸せ創造) Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
高齢者補聴器購入支援事業 【福祉総務課】  	補聴器購入費用の一部を助成し、認知症の予防、健康寿命の延伸、医療費の抑制を図ります。  専門医の診断を受け、補聴器を購入する65歳以上の方に対して、最大3万円の補助を行います。	6年度	301	高齢者補聴器購入費用の助成
		7年度	301	高齢者補聴器購入費用の助成
		8年度	301	高齢者補聴器購入費用の助成 
コンディショニングサポートプログラム事業(介護)【健康増進課】  	身体の状態を整え、運動機能の改善を図ることにより、高齢者の健康増進を目指します。  この事業のほかにも、まいん健康サポートセンター運営事業(介護)において、健康推進講座を開催しています。	6年度	77	コンディショニングサポート講座の開催
		7年度	△	コンディショニングサポート講座の開催
		8年度	△	コンディショニングサポート講座の開催

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
がん予防・検診受診促進事業 【健康増進課】 	健康寿命を延伸させるとともに、胃がんの予防・早期発見・早期治療などを見据え、検診受診の環境の充実を図ります。 この事業のほかにも、節目年齢（各検診によって異なります。）の方は、無料で各種検診が受診できます。	6年度	311	検診予約体制の整備、胃内視鏡検査・リスク検査の実施
		7年度	311	検診予約体制の整備、胃内視鏡検査・リスク検査の実施
		8年度	351	検診予約体制の整備、胃内視鏡検査・リスク検査の実施
新保健福祉施設建設事業 【管財課】  	健康づくりや子育ての総合的な支援、福祉機能を集約した新保健福祉施設を整備します。 健康・子育て・福祉・市民交流機能を盛り込んだ新保健福祉施設の令和7年度の供用開始に向けて準備を進めます。	6年度	87,819	建設工事、工事監理、備品の購入
		7年度	-	-
		8年度	-	-

施策⑩ 地域医療体制・感染症対策の強化

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
医療対策事業 【医療対策課】  	小児救急患者の医療体制を確保する等により、休日・夜間の医療体制を確保します。 龍ヶ崎済生会病院・牛久愛和総合病院・つくばセントラル病院・東京医科大学茨城医療センターと連携し、休日・夜間の「小児救急医療輪番制」を実施しています。	6年度	8,819	小児救急輪番制の運用、休日当番医の確保、病院群輪番制の運用、病院運営費の補助
		7年度	8,819	小児救急輪番制の運用、休日当番医の確保、病院群輪番制の運用、病院運営費の補助
		8年度	8,819	小児救急輪番制の運用、休日当番医の確保、病院群輪番制の運用、病院運営費の補助
おたふくかぜ予防接種助成事業 【医療対策課】 	任意接種であるおたふくかぜ予防接種費用を助成し、保護者の経済的負担を軽減します。 1歳以上2歳未満は1回のみ無料（市外医療機関は上限あり）、2歳以上6歳未満は1回のみ費用の一部について助成を行います。	6年度	262	おたふくかぜ予防接種費用の助成
		7年度	262	おたふくかぜ予防接種費用の助成
		8年度	262	おたふくかぜ予防接種費用の助成
小児インフルエンザ予防接種助成事業 【医療対策課】 	小児インフルエンザ予防接種費用を助成し、保護者の経済的負担を軽減します。 生後6か月から中学3年生までを対象に、1回当たりの費用の一部について助成を行います。 ※ 13歳未満は2週から4週空けて2回、13歳以上は1回接種します。	6年度	532	小児インフルエンザ予防接種費用の助成
		7年度	532	小児インフルエンザ予防接種費用の助成
		8年度	532	小児インフルエンザ予防接種費用の助成
带状疱疹ワクチン接種助成事業 【医療対策課】 	带状疱疹ワクチン接種費用の一部を助成し、带状疱疹の発症率低減、重症化予防、接種希望者の経済的負担軽減、接種機会の確保を図ります。 50歳以上を対象に、不活化ワクチン2回（助成上限10,000円/回）又は生ワクチン1回（助成上限4,000円）の接種を受けた場合の費用の一部について助成を行います。	6年度	1,986	带状疱疹ワクチン接種費用の助成
		7年度	1,986	带状疱疹ワクチン接種費用の助成
		8年度	1,986	带状疱疹ワクチン接種費用の助成
HPVワクチン任意接種助成事業 【医療対策課】 	小学6年生から高校1年生までの接種を希望する男性に、HPVワクチン接種費用の助成を行い、被接種者の経済的負担軽減と感染予防を図ります。	6年度	89	HPVワクチン接種費用の助成
		7年度	89	HPVワクチン接種費用の助成
		8年度	89	HPVワクチン接種費用の助成

施策⑪ 社会保障制度の適正な運営

社会インフラを支える必要不可欠な分野であり、
各種制度の適正な運営を図っています。

施策⑩関連

新型コロナワクチンの定期接種化

令和5年5月8日より、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられました。それに伴い、当該ウイルスのワクチン接種の費用については、全額公費の国庫負担により実施してきた「特例臨時接種」を令和5年度末で終了することが示されました。令和6年度以降については、季節性インフルエンザワクチン接種と同様の対象者に原則接種費用の一部自己負担を求める「定期接種」となります。市や被接種者の負担について、明確な決定まではなされていない状況ですが、今後も国の動向などを注視するとともに、関係医療機関などと密に連携を図っていきます。感染拡大について、収束したとまではいえない状況であり、これまで同様、特に高齢者や持病を抱える方などは感染した際のリスクが高いことが想定されますことから、引き続きワクチン接種体制の整備に努めます。



施策⑪関連

安定的な社会保障制度の運営

本市においても、国民健康保険制度、後期高齢者医療制度、介護保険制度などの各社会保障制度について、今後の人口の見通しや財政収支などを踏まえながら、安定的なサービスを提供できるよう適正な制度運営を図っているところです。また、国の制度とは別に、県・市の事業として医療福祉費支給制度を設け、医療費負担の軽減につながる支援も行っています。社会保障に関わる事業は、非常に多岐にわたり全てを紹介することはできませんが、以下、社会保障に関連する国の動向、市の取組などについて、いくつか紹介します。



【マイナンバーカードと健康保険被保険者証の一体化】

既にマイナンバーカードと健康保険被保険者証を一体化し、医療機関を受診する際には、マイナンバーカードを利用する運用が始まっていますが、国において令和6年12月に健康保険被保険者証の発行を廃止する旨の方針が示されました。これ以降原則マイナンバーカードを用いて医療機関を受診することとなりますが、現行の健康保険被保険者証の利用についての猶予期間やマイナンバーカードを取得していない方への措置なども予定されております。そのため、受診者の混乱を招かぬよう丁寧な対応に努めます。

また、マイナンバーカードと介護保険被保険者証の一体化についても検討されていることから、国の動向などを注視し、適切な対応を取ることができるようにしていきます。

【子どもの国民健康保険税の減免】

本市の国民健康保険税は、前年の所得に応じて賦課される所得割と加入者全員に賦課される均等割で構成されており、令和4年度から国の制度で未就学児の均等割を半額にすることとされました。本市においては、子育て世帯の負担軽減につなげるため、市独自で18歳以下（高校生相当の年代）の均等割を半額にしています。

【医療福祉費支給制度：通称「マル福」】

県及び市の事業として、主に18歳以下（高校生相当の年代）の方を対象に医療費の助成を実施しています。育ち盛りの子などが適正に医療を受けることができるよう、医療費負担軽減の一助となっています。なお、マル福の対象は、県の基準で所得制限が設けられていますが、その基準を超えた場合に市独自で助成を実施しているものもあります。

※ 外来：一つの病院につき、1日600円までの自己負担（1か月に同じ病院へ3回以上行った場合、3回目以降の負担なし）

入院：1日300円までの自己負担（1か月の自己負担上限額は、3,000円）

調剤（薬局）：自己負担なし

※ マル福の対象区分によって、上記の自己負担額が異なることがあります。



誰もが自分らしく、
生きがいを持って暮らせるまちづくり

施策⑫ 誰もが楽しめる生涯スポーツ社会の実現


リーディングプロジェクト
Leading 魅力創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
マラソン大会開催事業 【スポーツ推進課】  	「走る」ことへのきっかけとなる機会をつくり、市民の健康増進や運動実施率の向上を図ります。 令和5年度は、流通経済大学龍ヶ崎フィールド(たつのこフィールド)・龍ヶ岡公園特設コースにおいて、3時間耐久リレーマラソン、親子ラン、ジュニアランを開催しました。	6年度	406	リレーマラソン大会の開催
		7年度	△	△
		8年度	△	△
スポーツによる自己実現支援事業 【スポーツ推進課】  	小学生を対象に「投げる」動作を通じて、自由な発想で自分なりの答えを導き出すプログラムを提供し、運動有能感や自己肯定感を高められる機会の創出を図ります。	6年度	149	放課後PLAYパーク投げる大作戦の開催 (様々な運動スポーツを通して自己と向き合うプログラム)
		7年度	△	△
		8年度	△	△
プロスポーツ連携事業 【スポーツ推進課】  	プロスポーツと連携し、大規模・独自性のあるスポーツイベントを開催することにより、市内外から多くの方々を呼び込み、交流人口の増加及び地域活性化を図ります。 プロ野球チームやプロバスケットボールチームと連携した取組を実施しており、今後他種目のスポーツチームとの連携も目指します。	6年度	160	プロスポーツと連携したイベント開催、応援グッズの配布
		7年度	160	プロスポーツと連携したイベント開催、応援グッズの配布
		8年度	160	プロスポーツと連携したイベント開催、応援グッズの配布
オリンピック応援事業 【スポーツ推進課】 	本市にゆかりのあるスポーツ選手の応援を通じて、スポーツの魅力を発信し、シビックプライドの醸成を図ります。 この事業は、オリンピックパリ大会が開催される令和6年度のみ実施する事業です。この事業のほかにも、オリンピック協働事業において、本市にゆかりのあるオリンピック等と市民との交流を図り、スポーツの魅力、楽しさに触れる機会の創出を図ります。	6年度	284	奨励金の交付、応援グッズの配布やパブリックビューイングの開催など
		7年度	-	-
		8年度	-	-
たつのこアリーナ管理事業 【スポーツ推進課】 	ニューライフアリーナ龍ヶ崎(たつのこアリーナ)の施設を常に良好な状態に保ち、長寿命化を図るため、計画的な改修を行います。	6年度	5,696	たつのこアリーナの管理、温水ヒーター更新工事、ウォータースライダー改修工事
		7年度	△	たつのこアリーナの管理
		8年度	638	プール循環装置等ろ材交換
たつのこスタジアム管理事業 【スポーツ推進課】 	TOKIWAスタジアム龍ヶ崎(たつのこスタジアム)の施設を常に良好な状態に保ち、長寿命化を図るため、計画的な改修を行います。	6年度	454	内外野ガラスライン改修工事、スコアボード更新工事
		7年度	2,262	スコアボード更新リース
		8年度	15,783	スコアボード更新リース、照明塔・トイレ改修

施策⑬ 暮らしを豊かにする生涯学習・文化芸術活動の推進

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
文化会館管理事業 【文化・生涯学習課】  	大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）利用者の快適性・安全性の向上と施設の長寿命化を図るため、老朽化した設備の計画的な改修を行います。	6年度	7,085	大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）の管理、空調設備更新工事
		7年度	362	大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）の外壁塗装・屋上防水改修実施設計
		8年度	14,410	大昭ホール龍ヶ崎（文化会館）の外壁塗装・屋上防水改修

施策⑭ 多様性を認め尊重し合う、共生社会の実現

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
多文化共生社会構築事業 【地域づくり推進課】 	多文化共生社会の実現に向け、多様性を認め尊重し合い、外国籍の市民が安心して暮らせるための環境整備に努めます。 令和6年度は、外国籍である市民の生活サポートのため、Webで閲覧する「生活情報カード」を作成します。	6年度	159	英語、ベトナム語、タガログ語、中国語に対応した「生活情報カード」の作成
		7年度	△	「生活情報カード」の内容拡充、他言語での作成検討
		8年度	△	「生活情報カード」の内容拡充、他言語での作成検討

オリンピック協働事業

本市ではこれまで、ふるさと大使である野口啓代氏と共催したイベントを企画し、令和5年度は東京2020スポーツライミング複合で入賞した檜崎智亜選手も参加した「ボルダリング教室」、東京2020オリンピック団体銀メダルメンバーの萱和磨選手、谷川航選手も参加した「体操教室」を開催しました。また、オリンピックであり日本トリアスロン界の第一人者でもある田山寛豪氏監修のジュニア向け「トリアスロン大会」の開催や、元陸上選手で400mハードル日本記録保持者、世界陸上選手権銅メダリストの為末大氏を招いて実施した「スーパージュニアアスリート育成講習会」を開催するなど、スポーツの楽しさや一流アスリートとのふれあい、学びの機会を創出しています。



施策⑫関連

「龍ヶ崎の道標」の発刊

令和6年度に、市民環境会議（文化環境部会）が市内約70か所に立てられている道標について調査した内容をまとめた冊子「龍ヶ崎の道標」を発刊します。

【水戸街道の道標】

江戸時代に江戸と水戸を結ぶ交通路は水戸街道と称され、五街道に次ぐ重要な脇街道でした。初期の水戸街道は、我孫子まで下り、利根川を渡って布川、須藤堀、紅葉地の一里塚をたどって若柴宿に至る街道（布川道）と、取手宿、藤代宿を経て小貝川を渡り小通幸谷、若柴宿に入る道がありました。この2つの道の合流点、現在の市立馴柴小学校の北東隅の三叉路に、道標（里程標）が立てられ、3面に、水戸16里、江戸13里、布川3里と通ずる方角とそれぞれへの里程が刻まれています（市指定文化財）。

同部会は、市内を通っている水戸街道について4年以上かけて調査・編集を行い、「龍ヶ崎の水戸街道と古水戸街道」という市内の方だけでなく市外の方も龍ヶ崎の歴史を感じられる冊子も刊行しています。






施策⑬関連

施策⑮ 防災・減災対策の推進





事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
非常災害用備蓄事業 【防災安全課】 	災害発生時に備え、茨城県地震被害想定調査報告書(平成30年12月)に基づき備蓄食糧や備蓄品の充実に努めます。 非常災害に備え、食糧、飲料水、生理用品、おむつ、備蓄用ガソリンの補充を行います。	6年度	407	備蓄品の更新
		7年度	408	備蓄品の更新
		8年度	402	備蓄品の更新
住宅・建築物耐震改修促進事業 【都市計画課】 	旧耐震基準の自己居住用住宅に対する耐震診断・耐震改修等事業費用の助成、危険性のあるブロック塀の撤去費用等に対する助成を行い、大規模地震による人的被害の削減を図ります。	6年度	169	木造住宅耐震診断費の補助、戸建て木造住宅耐震改修等事業費用の補助、危険ブロック塀等撤去費用の補助
		7年度	169	木造住宅耐震診断費の補助、戸建て木造住宅耐震改修等事業費用の補助、危険ブロック塀等撤去費用の補助
		8年度	169	木造住宅耐震診断費の補助、戸建て木造住宅耐震改修等事業費用の補助、危険ブロック塀等撤去費用の補助
水防対策費 【防災安全課】 	大雨災害による河川の越水等に備え、水防資機材として、水のう及び止水板を配備します。	6年度	771	水のう、止水板の購入
		7年度	-	-
		8年度	-	-
防災備蓄施設改修事業 【防災安全課】 	災害備蓄品を集中管理し、災害時に市民の避難状況に応じた速やかな物資の配給を実施するため、旧学校給食センター第一調理場を防災備蓄倉庫として改修します。	6年度	2,000	旧学校給食センター第一調理場の改修
		7年度	-	-
		8年度	-	-
避難所環境改善事業 【防災安全課】 	災害時に避難所として使用する、龍ヶ崎中学校体育館の柔剣道場にエアコンを整備し、避難所環境の改善を図ります。 災害の危険性があり、避難した住民等が一時的に滞在するための指定避難所として、安心して避難できる環境整備を図ります。	6年度	8,109	龍ヶ崎中学校体育館柔剣道場へのエアコン整備
		7年度	-	-
		8年度	-	-

施策⑯ 消防・救命体制の充実

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
消防施設整備事業 【防災安全課】 	老朽化した消防団車両を計画的に更新します。 この事業のほかにも、消防水利整備事業において、防火水槽の計画的な修繕、消火栓の新設・修繕を実施しています。	6年度	4,173	小型動力ポンプ付積載車3台の更新
		7年度	4,600	CD1型消防ポンプ自動車2台の更新
		8年度	4,135	小型動力ポンプ付積載車3台の更新

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
AED設置推進事業 【防災安全課】  	心肺停止状態になった方がいた際に、その場に居合わせた方がAEDを利用できるよう公共施設とコンビニエンスストアにAEDの設置を行います。 全ての小中学校に、AEDの屋外型収納ボックスを配備しているため、休日・夜間などの教職員不在時でも、AEDを使用することができます。	6年度	292	公共施設AED貸借、コンビニAED貸借
		7年度	484	公共施設AED貸借、コンビニAED貸借
		8年度	439	公共施設AED貸借、コンビニAED貸借

施策⑰ 暮らしの安全・安心の確保

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
防犯活動事業 【防災安全課】  	防犯サポーターの配備及び関係団体と協力した防犯活動を行い、地域の安全・安心の向上を図ります。 地域の防犯活動のみならず、脱炭素社会の推進を見据えて、防犯パトロール車両のEV化の検討をしています。	6年度	349	防犯活動見守り支援、青色防犯パトロールの実施
		7年度	334	防犯活動見守り支援、青色防犯パトロールの実施
		8年度	341	防犯活動見守り支援、青色防犯パトロールの実施
防犯カメラ等設置事業 【防災安全課】 	防犯カメラの設置・運用及び地域団体が設置する防犯カメラの費用に対する一部補助を行います。 令和6年度より、住民自治組織等への防犯カメラ設置に対する費用の助成要件を緩和し、地域への防犯カメラの普及を図ります。	6年度	415	防犯カメラ設置、防犯カメラ等設置費用の補助
		7年度	415	防犯カメラ設置、防犯カメラ等設置費用の補助
		8年度	415	防犯カメラ設置、防犯カメラ等設置費用の補助
交通安全施設整備事業 【道路公園課】 	交通事故を未然に防ぐため、カーブミラーやガードレールなどの交通安全施設などを整備し、交通危険箇所の解消や交通事故防止の安全対策に努めます。	6年度	3,000	区画線の設置、カーブミラーの設置、転落防止柵の設置
		7年度	3,000	区画線の設置、カーブミラーの設置、転落防止柵の設置
		8年度	3,000	区画線の設置、カーブミラーの設置、転落防止柵の設置
通学路安全対策事業 【道路公園課】 	学校、教育委員会及び警察と連携・協議しながら交通安全施設を整備し、通学路の交通危険箇所の解消や交通事故防止の安全対策に努めます。	6年度	1,500	グリーンベルト・区画線の舗装
		7年度	1,030	グリーンベルト・区画線の舗装、スクールゾーンの表示
		8年度	-	-

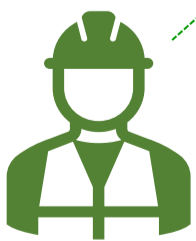
施策⑰関連



災害への備え

行政と地域が一体となって、「自助・共助・公助」の各視点で災害対応力の強化や防災機能の向上に取り組む、市民とともに災害に強いまちづくりの構築を目指します。家庭等での備えに関する周知活動、地域と合同での防災訓練の実施、避難所などで必要となる設備の拡充などを行っています。

例えば...



【非常災害用備蓄食糧のアレルギー対策】
 特定食材にアレルギーのある方でも避難所で安心して食事を摂ることができるよう、食物アレルギー対応製品の備蓄を行っています。

【マンホールトイレの整備】
 あらかじめ埋設してある専用配管のマンホールを開け、その上に仮設トイレを設置することができます。下水道直結のため衛生的で少ない水で臭気発生抑制につながることが特徴です。


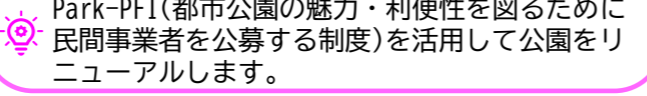
【防災井戸の設置】
 災害時に飲料水や生活用水として利用することができます。このほかにも、飲料水兼用防火水槽を設置するなど災害時の給水体制の強化を図っています。

【防災連携の強化】
 自主防災組織やコミュニティ協議会は「自助・共助」促進のため防災訓練等を実施し、市は「公助」として関係機関や各地区と連携することにより、市全体で防災力を高めています。

施策⑱ 魅力ある都市拠点の形成

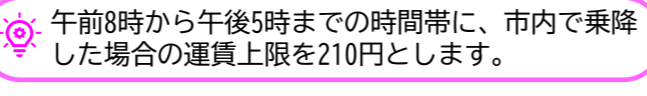


リーディングプロジェクト
Leading 幸せ創造 Project

リーディングプロジェクト
Leading 魅力創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
若柴長山前南部地区地区 計画策定事業 【都市計画課】 	圏央道にアクセスする幹線道路沿道での 土地利用を促進し、企業誘致による地域 経済の活性化や雇用促進を図ります。	6年度	382	地区計画策定業務委託
		7年度	—	—
		8年度	—	—
森林公園リニューアル事業 【道路公園課】	施設の再整備を行い、市内外からの来園 者を増やすことで、にぎわいの創出、交 流人口の増加、市のイメージアップを図 ります。 	6年度	67,194	既設施設の除去、既設遊具の移設、特定公 園施設工事費の負担、土地の購入
		7年度	△	森林公園リニューアルオープン
		8年度	△	森林公園の運営





施策⑲ 快適でシームレスな移動環境の構築

リーディングプロジェクト
Leading 幸せ創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
路線バス昼間割引事業 【都市計画課】	関東鉄道株式会社が運行する路線バスを 対象に「昼間割引」を行い、路線バスの 利用促進を図ります。 	6年度	500	昼間割引制度の運用
		7年度	500	昼間割引制度の運用
		8年度	500	昼間割引制度の運用
コミュニティバス運行事業 【都市計画課】	コミュニティバスを安全・安心かつ快適 に利用できる環境を整備し、市民の移動 の足の確保、過度な自家用車利用からの 脱却等を含めた地域公共交通システムの 構築を目指します。	6年度	17,809	コミュニティバスの運行 
		7年度	△	コミュニティバスの運行
		8年度	△	コミュニティバスの運行
乗合タクシー運行事業 【都市計画課】	公共交通空白地域にお住まいの方や高齢 者等の移動が困難な方の移動手段として 運行し、地域住民の移動の足を確保しま す。	6年度	461	乗合タクシーの運行 
		7年度	△	乗合タクシーの運行
		8年度	△	乗合タクシーの運行
公共交通再編成事業 【都市計画課】 	コミュニティバス等の現状分析やAIオン デマンド交通実証実験の結果を検証し、 令和7年4月1日からのコミュニティバス 等の再編準備及びAIオンデマンド交通の 本格運行に向けた検討を進めます。	6年度	△	コミュニティバス等の現状分析、AIオンデ マンド交通運行事業の検討
		7年度	△	運行計画の見直し (地域公共交通計画に基づき総合的な交通網を検討)
		8年度	△	運行計画の見直し (地域公共交通計画に基づき総合的な交通網を検討)

施策⑳ 良好な住環境の維持・創出

リーディングプロジェクト
Leading 未来創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
空家等対策事業 【まちの魅力創造課】  	空家等の発生抑止や活用、適正な管理がされていない空家等の解消を促進します。	6年度	157	空家等対策推進協議会の運営、空家等の適正管理の指導・緊急対応、財産管理制度申立て
		7年度	157	空家等対策推進協議会の運営、空家等の適正管理の指導・緊急対応、財産管理制度申立て
		8年度	157	空家等対策推進協議会の運営、空家等の適正管理の指導・緊急対応、財産管理制度申立て
空家バンク活用事業 【まちの魅力創造課】  	空家バンク制度を活用することにより、空家の管理不全予防につなげるとともに、移住・定住を促進します。 空家バンク制度とは、市内の空家・空地を所有している方の「売りたい・貸したい」と中古住宅・土地を探している方の「買いたい、借りたい」といった意向をマッチングさせる制度です。	6年度	300	家財処分費用、空家改修工事費用の補助
		7年度	300	家財処分費用、空家改修工事費用の補助
		8年度	300	家財処分費用、空家改修工事費用の補助

施策⑱関連

森林公園のリニューアル

龍ケ崎市森林公園の魅力度を高め、にぎわいを創出する交流拠点とするため、公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、令和7年度のグランドオープンを目指して取組を進めています。リニューアル後の森林公園では、キャンプ場、バーベキュー場、アスレチック施設などを備えるほか、地場産品の販売などを行います。

リニューアル後の森林公園のイメージ



バーベキューエリア



トレイルアドベンチャー



キャンプ場：オートキャンプサイト



フォレストアドベンチャー



アクティビティエリア

施策⑲関連

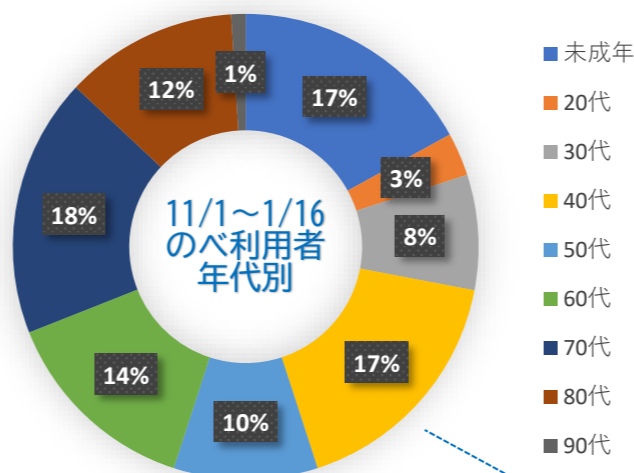
AIオンデマンド交通の実証実験の状況

本市では、AIオンデマンド交通「龍ケ崎のるーと」の実証を令和5年11月1日から令和6年3月31日まで市内の一部地域において実施しています。「龍ケ崎のるーと」は、乗りたい時にアプリ、市公式LINE、Webや電話で呼ぶことができ、運行状況にあわせてAIが効率的なルートを決断し、運行ルートを決断するため、目的地まで短時間で移動することができます。

11/1~1/16の利用者月平均



内訳としては、商業施設、公共施設、病院などへの行き来が多く、日常生活の移動の足として利用されていることが伺えます。



【利用者の声】

- ・乗降地点がたくさんあるので便利
 - ・バスと違って時間に縛られなくて良い
 - ・もう少し融通の利いたルートだと助かる
 - ・乗降場所がもっと増えることに期待
- などの声が寄せられています。

現在、コミュニティバスの運行などの公共交通事業を実施していますが、路線ごとの利用者数に差があり、持続可能な公共交通として、運行の効率化や採算性の向上を図る必要があります。そこで、AIオンデマンド交通が代替手段になり得るか、今回の実証実験の結果や利用者のご意見などを踏まえ、本格運行の可能性を検討していきます。

施策⑳ 環境負荷の少ない地域社会の形成

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
自立・分散型エネルギー設備導入促進事業 【生活環境課】  	住宅等への再生可能エネルギーの導入促進を図るため、蓄電システムを設置する方に対し、費用の一部補助を行います。 設備本体の購入費・工事費について、市独自の補助金5万円に加え、県の補助金5万円を予算の範囲内で上乗せしています。	6年度	301	蓄電システム設置の補助
		7年度	301	蓄電システム設置の補助
		8年度	301	蓄電システム設置の補助
公共施設太陽光発電設備等導入可能性調査事業 【生活環境課】  	市の事務事業における温室効果ガスの排出削減を図るため、太陽光発電設備等の導入可能性調査を行います。	6年度	1,100	公共施設太陽光発電設備等の導入可能性調査
		7年度	△	△
		8年度	△	△
ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス導入促進事業 【生活環境課】  	住宅における温室効果ガスの排出削減を図るため、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの機能を持つ住宅の建築、購入又は改修をする方に補助金を交付します。 ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスとは、通称ZEH（ゼッチ）と呼ばれ、エネルギー収支をゼロ以下にする家のことをいいます。	6年度	201	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスに対する補助金の交付
		7年度	201	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスに対する補助金の交付
		8年度	201	ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスに対する補助金の交付
PPAモデル導入事業 【管財課】  	PPAモデルを導入し、CO2排出量の削減を図ることにより、市庁舎の脱炭素化を推進します。 PPAとは、電力販売契約という意味で、企業・自治体が保有する施設の屋根や遊休地を事業者が借りて無償で発電設備を設置し、発電した電気の利用分の費用を企業・自治体が負担する仕組みです。	6年度	△	太陽光発電設備の設置、本庁舎への接続、電力購入
		7年度	△	電力購入
		8年度	△	電力購入

施策㉑ 自然環境の保全と環境美化の推進

市の魅力の一つである「豊かな自然」の保全などの取組について、事業を展開しています。



公共施設里親制度

本市では、市民の皆さんと共に、継続的に美しいまちづくりを進めていくため、「公共施設の里親制度」を導入しています。この制度は、身近な公園や歩行者専用道路などの公共施設を我が子に見たて、地域住民の方々に里親になっていただき、定期的に清掃や除草などのボランティア活動を行っていただくものです。この活動は、道路や公園などの市が管理する公共施設の環境美化につながっています。



施策㉑関連




施策⑳ 機能的な都市インフラと暮らしを支える生活インフラの維持・整備

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
道路改良事業 【道路公園課】  	市道の安全・快適性を確保するために、道路排水の整備、老朽化した舗装の修繕、歩車道のバリアフリー化などを実施します。	6年度	14,322	道路改良工事、舗装工事、舗装修繕工事、測量（舗装支持力調査）・設計（I-9号線（JR龍ヶ崎市駅西口付近の道路））等
		7年度	14,322	道路改良工事、舗装工事、舗装修繕工事、測量・設計等
		8年度	14,322	道路改良工事、舗装工事、舗装修繕工事、測量・設計等
市道第1-45号線整備事業 【道路公園課】  	本市と牛久市との市街地を結ぶ交通量の多い路線であるため、歩道新設や交差点改良等を行い、安全で快適な道路を整備します。	6年度	1,400	不動産鑑定、土地の購入
		7年度	4,400	道路改良工事
		8年度	—	—
市道第1-380号線（佐貫3号線）整備事業 【道路公園課】  	北竜台市街地、牛久市方面からJR龍ヶ崎市駅へのアクセスを向上させるため、都市計画道路佐貫3号線を整備します。	6年度	18,634	道路改良工事、橋梁支障移転・仮設工
		7年度	33,019	道路改良工事、橋梁仮設工・下部工
		8年度	25,902	橋梁信号設備・仮設工・河川護岸工
橋梁維持補修事業 【道路公園課】  	道路橋の計画的な長寿命化を進め、維持管理に係るライフサイクルコストの削減と安全な道路環境の提供に努めます。	6年度	1,700	橋梁修繕実施設計・工事
		7年度	25,450	橋梁定期点検、橋梁修繕実施設計・工事
		8年度	8,380	橋梁修繕実施設計・工事
市道第Ⅱ-18号線外整備事業 【道路公園課】  	広域農道カントリーラインからつくばの里工業団地にアクセスする道路について、交通量の増加により老朽化した舗装を修繕します。	6年度	11,800	舗装修繕工事（広域農道カントリーライン交差点周辺の道路）
		7年度	19,000	舗装修繕工事（広域農道カントリーラインの牛久市との境界周辺の道路）
		8年度	20,000	舗装修繕工事（つくばの里工業団地交差点周辺の道路）
市道第3-373号線外整備事業 【道路公園課】  	つくばの里工業団地周辺の道路について、交通量の増加により老朽化した舗装を修繕します。	6年度	10,300	舗装修繕工事（つくばの里工業団地内にアクセスする幹線道路）
		7年度	15,000	舗装修繕工事（県道潮来線からつくばの里工業団地内にアクセスする道路）
		8年度	15,000	舗装修繕工事（つくばの里工業団地内の道路）
幹線道路除草事業 【道路公園課】 	道路利用者の視界を良好に保ち、交通事故を防止するとともに、良好な景観を維持するために、幹線道路の除草を実施します。 令和6年度は、対象路線を追加するほか、小中学校付近の除草回数を2回から3回に増やします。	6年度	11,672	幹線道路の除草
		7年度	12,814	幹線道路の除草、新規除草路線追加
		8年度	13,199	幹線道路の除草、新規除草路線追加
下水道事業内水浸水想定区域図策定事業 【下水道課】 	近年発生頻度が高くなっている内水浸水について、下水道事業における雨水排水区全体を対象に、浸水シミュレーションを行い、内水浸水想定区域図を作成し、周知します。	6年度	1,620	内水浸水想定区域図作成
		7年度	—	—
		8年度	—	—



政策の柱 8
(横断的取組)

市民と共に育む持続可能なまちづくり



施策②④ 市民主体のまちづくりの推進






事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
市民活動サポート推進事業 【地域づくり推進課】  	市民活動の初期や拡充期を支援し、活発な市民活動を促進するため、市民活動団体に財政的支援を行います。 スタートダッシュ…市民活動に参加する市民のすそ野を広げ、市民参加や活動の担い手づくりを促進します。 ジャンプアップ…市民活動団体の活動拡大や発展、地域活性化につなげ、自主性のある市民活動と団体の自立を促進します。	6年度	210	スタートダッシュ支援、ジャンプアップ支援
		7年度	210	スタートダッシュ支援、ジャンプアップ支援
		8年度	210	スタートダッシュ支援、ジャンプアップ支援
新長戸コミュニティセンター建設事業 【地域づくり推進課】 	長戸地区における地域活動・防災の拠点となる、新たなコミュニティセンターを整備します。	6年度	18,797	新コミュニティセンター建設工事
		7年度	28,984	新コミュニティセンター建設工事
		8年度	2,413	既存コミュニティセンター解体工事

施策②⑤ SDGsの推進

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
龍ヶ崎市SDGsパートナーシップ制度運用事業 【企画課】  	SDGsパートナーシップ制度の運用、パートナーの継続的募集、パートナー間連携の場を創出するなどし、市全体でSDGsの推進に取り組みます。 SDGsパートナー交流会を開催し、パートナー企業・団体等の事例発表や他のパートナーと連携するきっかけづくりを行っています。	6年度	8	SDGsパートナー制度運用
		7年度	8	SDGsパートナー制度運用
		8年度	8	SDGsパートナー制度運用



施策②⑥ 効率的で透明性の高い市政運営

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
行政経営推進事業 【企画課】 	PDCAサイクルに基づく最上位計画の進行管理を行うとともに、事務事業の見直し等を進め、効果的・効率的な行政経営を推進します。 市民のまちづくりへの満足度や市が実施している施策・サービスに対する認知度や評価を把握するため、隔年でまちづくり市民アンケートを実施していきます。	6年度	264	まちづくり市民アンケートの実施、行政評価、事務事業の見直し
		7年度	120	行政評価、事務事業の見直し
		8年度	264	まちづくり市民アンケートの実施、行政評価、事務事業の見直し
申告相談事前予約コールセンター運営費 【税務課】 	税の確定申告相談を事前予約制にすることにより、申告相談者の待機時間の大幅な短縮や申告会場の混雑緩和を図ります。	6年度	140	コールセンターの運営
		7年度	140	コールセンターの運営
		8年度	140	コールセンターの運営





事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
ごみ処理広域化推進事業 【生活環境課】  	持続可能で安定的な廃棄物処理体制を確保するため、一般廃棄物の広域処理や処理施設の集約化に向けた調査・検討を関係自治体と連携して行います。	6年度 	220	ごみの広域処理化に向けた基礎調査
		7年度	△	ごみの広域処理体制の在り方協議
		8年度	△	ごみの広域処理体制の在り方協議
職員のスキル・モチベーションアップ事業 【人事行政課】 	人材育成基本計画に基づき、職員の能力及び組織力の向上につながる研修の実施や職員研修の受講機会の拡大を図ります。	6年度 	295	リーダーシップマネジメント研修等、次世代Creative育成研修、専門実務研修
		7年度	△	△
		8年度	△	△

施策⑳ 効果的なシティプロモーション






リーディングプロジェクト
Leading 魅力創造 Project

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
定住促進プロモーション事業 【まちの魅力創造課】  	定住促進のため、市内外に向けて効果的なプロモーション活動を行います。 令和6年度は、市PR冊子「#龍ヶ崎で暮らす」をリニューアルします。この冊子は、都心と比較した住まい情報や本市の特徴を数値で見える化するほか、市民インタビューなどを掲載しています。	6年度 	483	子育て世代向け冊子の広告掲載、PR冊子の改訂増刷、市内向けのイベント開催
		7年度	△	△
		8年度	△	△
龍ヶ崎ファンクラブ事業 【まちの魅力創造課】  	本市にゆかりのある方や愛着のある市外の方を会員として募集し、市の情報を届けるとともに、認知度を高め、市との関わりを強めながら継続して応援してもらえる取組を実施します。	6年度	74	龍ヶ崎ファンクラブの運用、会員向けの情報発信、会員募集イベントの開催、会員向けキャンペーンの実施、市内の消費促進
		7年度	81	龍ヶ崎ファンクラブの運用、会員向けの情報発信、会員募集イベントの開催、会員向けキャンペーンの実施、市内の消費促進
		8年度 	57	龍ヶ崎ファンクラブの運用、会員向けの情報発信、会員募集イベントの開催、会員向けキャンペーンの実施、市内の消費促進
地域活性化起業人派遣事業（地域ブランディング支援） 【秘書広聴課】  	民間人材が持つノウハウを市政に取り入れることにより、市全体のブランディング力の強化及び地域経済の好循環を生み出すための取組を促進します。	6年度	330	民間人材を活用したブランディング活動支援、広報・プロモーション活動活性化
		7年度	△	△
		8年度	△	△
ふるさと龍ヶ崎応援事業 【商工観光課】  	ふるさと納税制度を活用し、市産品などの返礼品を通じて、本市の認知度向上及び関係人口の創出を図ります。 ふるさと龍ヶ崎応援寄付金を原資として「龍ヶ崎みらい育成基金」を積み立て、小学校・中学校タブレットリース、関東鉄道龍ヶ崎線車両ラッピング事業、撞舞支援事業助成などの費用として活用しています。	6年度	19,710	ふるさと納税制度の活用
		7年度	23,352	ふるさと納税制度の活用
		8年度	27,923	ふるさと納税制度の活用



施策⑳ 公共施設の「縮充」の推進

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
公共施設再編成事業 【管財課】  	公共施設マネジメントを推進し、早期決断・早期実行することにより、公共施設に必要な機能を確保しつつ、財政状況の悪化を回避して、施設配置・総量の最適化を図ります。	6年度	41	公共施設再編成に向けた取組
		7年度	△	公共施設再編成に向けた取組
		8年度	△	公共施設再編成に向けた取組
大宮小学校跡地活用検討事業 【管財課】  	令和7年4月に龍ヶ崎小学校に統合する予定の大宮小学校跡地予定地について、大宮ふるさと協議会や公共施設等マネジメント推進委員会などから意見を聴取しながら、地域の実情に即した活用方法を検討します。	6年度	△	大宮小学校跡地予定地の活用検討
		7年度	△	大宮小学校跡地の活用検討
		8年度	△	大宮小学校跡地の活用検討

施策㉑ 電子自治体の推進

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
DX（デジタルトランスフォーメーション）推進事業 【デジタル都市推進課】 	DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、効果的・効率的な行政経営を目指します。 ビジネスチャットツール、電子版住宅地図サービス、電子申請、クレジット決済、LINEシステムなどを活用し、行政内部や窓口におけるデジタル化の推進を図っています。	6年度	△	デジタルトランスフォーメーションの推進
		7年度	△	デジタルトランスフォーメーションの推進
		8年度	△	デジタルトランスフォーメーションの推進
道路・下水道台帳デジタル化推進事業 【都市計画課・道路公園課・下水道課】  	道路及び下水道台帳のデジタル化を進め、現在公開している都市計画情報に追加して公開します。 事業費については、令和5・6年度を通じて事業を実施するため、令和5年12月に補正予算を計上し、繰越明許費の設定をしています。したがって、令和6年度事業費を△で表記しています。	6年度	△	都市計画基本図の修正、道路台帳図及び下水道台帳のデジタル化
		7年度	△	デジタル化台帳の公開、更新
		8年度	△	デジタル化台帳の公開、更新
スマートフォン教室開催事業 【デジタル都市推進課】  	デジタルデバイド対策の一環として、幅広いユーザーを対象としたスマートフォン教室を開催します。 コミュニティセンターにおいて、インターネットやLINEの使い方といった基本編、マイナンバーカードの申請方法やマイナポータルの利用方法といった応用編の教室を参加費無料で開催します。	6年度	-	スマートフォン教室の開催
		7年度	-	スマートフォン教室の開催
		8年度	-	スマートフォン教室の開催

施策㉒ 持続可能な財政運営

事業名【担当課】 SDGsとの関連性	事業の概要・目的	主な事業内容及び事業費の年次計画		
		年度	事業費(万円)	主な事業内容
財政健全化推進事業 【財政課】  	中長期的な視点から課題を的確に捉え、持続可能な財政運営に取り組みます。	6年度	△	財政健全化に向けた取組
		7年度	△	財政健全化に向けた取組
		8年度	△	財政健全化に向けた取組



龍ヶ崎ファンクラブ事業

龍ヶ崎市外に住んでいる方で「龍ヶ崎出身」、「本市にゆかりがある」又は「龍ヶ崎を応援したい」という気持ちがある方を対象に、龍ヶ崎ファンクラブを令和4年3月に開設しました。この事業は、市の担い手づくりやファンを獲得し、交流・関係人口の増加を図ることを目的としています。会員の方には、市の情報やキャンペーンの情報を発信しているほか、オリジナルデザインのnanacoカードを発行しています。



市制施行70周年記念関連事業

市制施行70周年となる令和6年は、先人たちが築き上げてきた歴史と伝統を振り返り、感謝するとともに、輝かしい未来に向けた歩みを進めるための絶好の機会と捉えています。市制施行70周年を新たな起点として、市民の皆さんが改めて住み良さを実感し、ふるさとへの誇りや愛着心をより深めてもらうことで、市民の皆さんが主役として輝き、そして躍動できる場としてふさわしい記念事業を展開していきます。

【市制施行70周年記念関連事業期間：令和6年1月1日～令和6年12月31日】
 【記念式典開催：令和6年3月24日大昭ホール龍ヶ崎（龍ヶ崎市文化会館）】

令和5年度に実施したプレイバント等のほか、次の事業などに市制施行70周年の冠名を付し、令和6年度に事業展開していきます。

- ・タイムカプセル事業(令和6年1月～)
- ・プレミアム付き商品券(令和6年7月～)
- ・24歳のつどい(令和6年8月)
- ・ふれ愛広場(令和6年10月)
- ・第8回全国コロッケフェスティバル(令和6年11月)

つないだ時を未来へ
 ~Smile龍ヶ崎~

また、市以外の事業実施主体にも働きかけを行い、これらの事業のほかにも市制施行70周年の冠名を付し、市全体として市制施行の節目の年を盛り上げていけるよう取り組んでいきます。

ロゴマーク(一般公募)



オリジナル年賀はがき



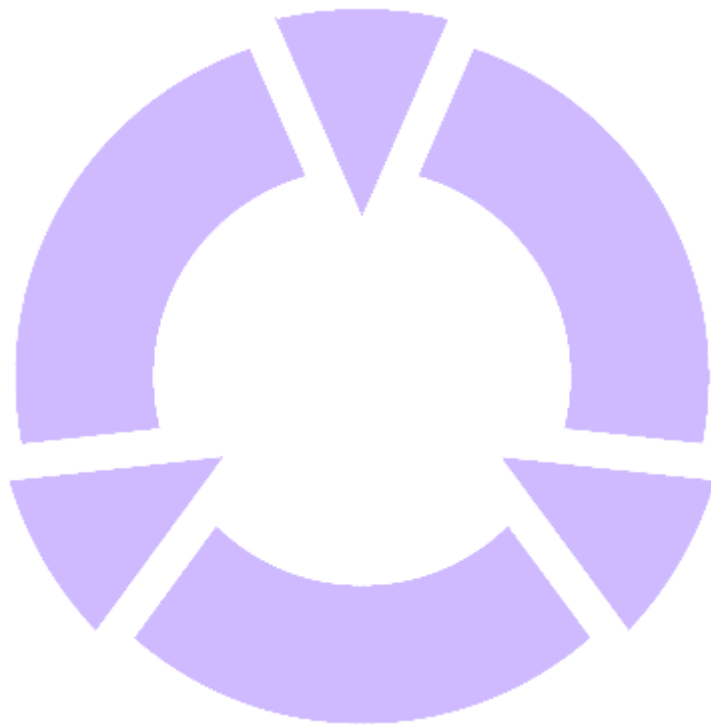
大相撲龍ヶ崎場所



地方公共団体の基幹系システムの統一・標準化

地方公共団体は、市民に行政サービスを提供するため多くの基幹業務システムを運用していますが、その仕様については地方公共団体ごとに異なっています。そのため、維持管理や制度改正時の改修等において地方公共団体が個別に対応を余儀なくされるなどの負担が大きく、また、住民サービスを向上させる最適な取組を迅速に全国へ普及させることが難しいなどの課題があります。このような背景から、地方公共団体は国が示す標準化基準に適合する基幹業務システムの利用を義務付けられることとなりました。したがって、本市においても基幹業務システムの標準化に向けて、関係各課等、システム管理部門及びシステム開発業者と協議・調整の上、適切な対応を行っていきます。





龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030
令和6年度主要事業アクションプラン
発行：2024年2月
茨城県龍ヶ崎市総合政策部企画課
〒301-8611 茨城県龍ヶ崎市 3710 番地
TEL：0297-64-1111(代表)
e-mail：kikaku@city.ryugasaki.lg.jp
